

青薔薇の剣

THE BLUE ROSE SWORD

©2020 川原 譲/KADOKAWA/SAO-P Project

△注 意 お買い上げのお客様へ必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。お子様の手の届かないところに保管してください。窒息などの危険があります。
- 尖った部分や鋭い部分、危険な隙間がありますので、取扱や保管場所に注意してください。
- 思わぬケガをする恐れがあります。
- ディスプレイモデルです。振り回したり屋外に持ち出したりしないでください。
- 耳の近くで使用しないでください。誤って使用すると、聴覚を損なう恐れがあります。
- 本商品にはスピーカーを使用しています。ベースメーカーをご使用の方は注意してください。
- 本商品を時計・磁気カードなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。
- 電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。
- 二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまとめて使わないでください。
- +-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 長期間使用しない場合は電源を切り、電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあります。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。

《使用上の注意》

- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損する恐れがあります。
- 本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。
- 本商品を樹脂製のソファーやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 商品の特性上聞き取りにくい場合があります。ご了承ください。
- 本商品は電子部品を内蔵したディスプレイモデルです。振り回すなどの遊びはしないでください。

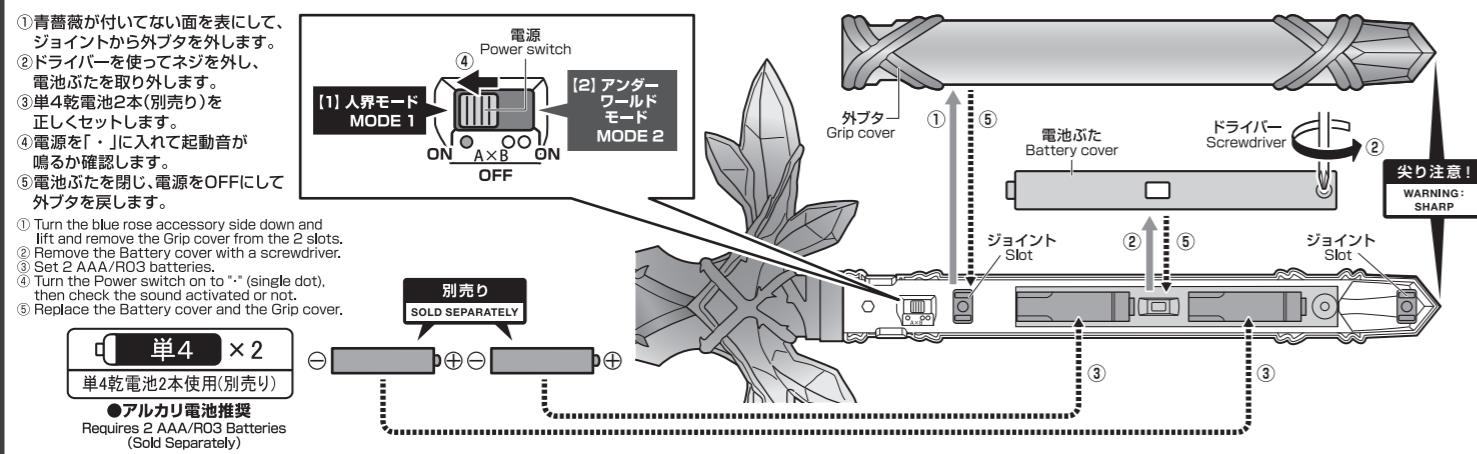
【本商品で遊ぶ前に】

本商品は屋内で楽しむディスプレイモデルです。
屋外に持ち出したり、振り回したりしないでください。

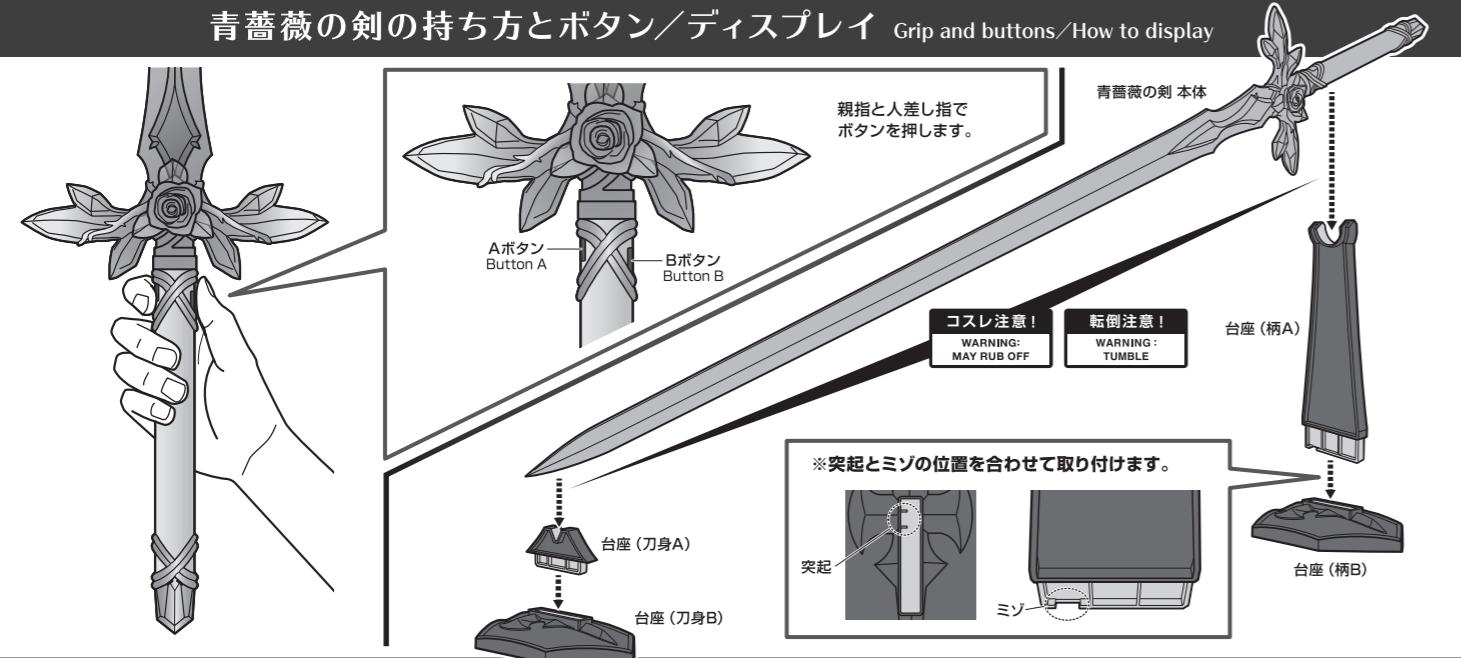
矢印一覧 / Arrow List

- | | | |
|--------------------|-------------------|----------------|
| 取り付けます。 Attachable | 取り外します。 Removable | 可動します。 Movable |
|--------------------|-------------------|----------------|
- 取扱説明書の画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

電池の入れ方 How to insert batteries.



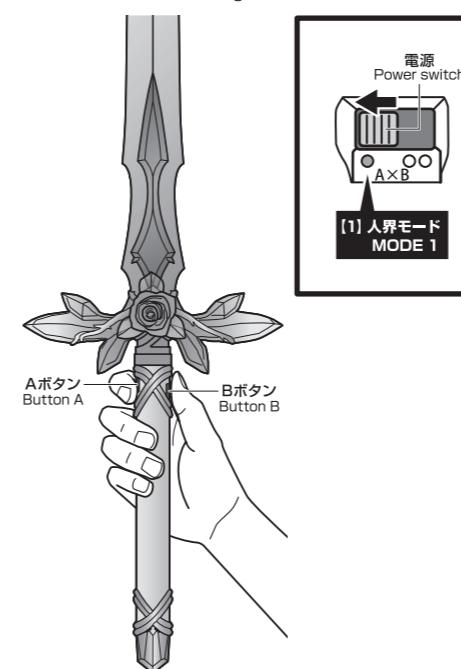
青薔薇の剣の持ち方とボタン/ディスプレイ Grip and buttons/How to display



【1】人界モード MODE 1

- 電源を「・」に入れます。
 ➪拔刀音が鳴り、「人界モード」に入ります。

Turn the Power switch on to "・" (single dot), then MODE 1 starts with drawing sword sound.



①BGM

- Bボタンを長押しします。 ➪BGM「the Blue Rose Sword battle」が鳴ります。
 (もう一度Bボタンを長押しすると、BGMは止まります。)

Press and hold the Button B, then the BGM will start to play. (Press and hold the Button B again, then it will stop.)

※BGMを再生しながら、戦闘サウンドやセリフを同時再生できます。 While the BGM is playing, the voices and sword sounds can be also activated together.

②人界モード名セリフ Voices

- Bボタンを短押しします。 ➪セリフを再生します。(44種類のセリフがループします。)

僕に力を貸してくれ、青薔薇の剣!

③戦闘サウンド Dueling Sounds & Voices

- Aボタンを短押しします。 ➪押すたびに「剣戟音(1~5回目)」が鳴ります。

Press the Button A to play 5 kinds of sword sounds one by one each time pressing the Button A.

- ※6回目のAボタン短押しでユージオの剣術／神聖術／気合いのセリフ(9種)を再生します。

アインクラッド流剣術、二連撃技
 《バーチカル・アーク》

武装完全支配術／記憶解放術 Perfect Weapon Control / Memory Release skill

- Aボタンを長押しします。

- ➔3種類の武装完全支配術／記憶解放術のセリフを順番に再生します。

Press and hold the Button A to play 3 kinds of voice "Perfect Weapon Control" and "Memory Release skill" one by one each time pressing and holding the Button A.

エンハンス・アーマメント!!

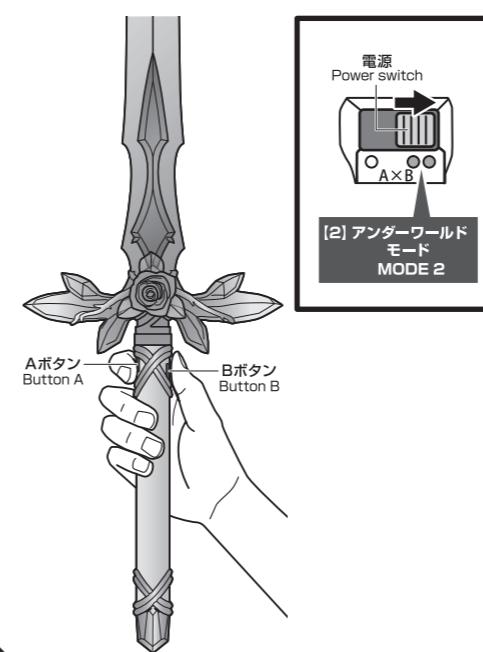
咲け! 青薔薇ッ!!

【2】アンダーワールドモード MODE 2

- 電源を「..」に入れます。

- ➔ダイブ音と共に、「アンダーワールドモード」に入ります。

Turn the Power switch on to ".." (double dots), then MODE 2 starts with the diving to Underworld sound.



①BGM

- Bボタンを長押しします。 ➪BGM「the Blue Rose Sword battle」が鳴ります。
 (もう一度Bボタンを長押しすると、BGMは止まります。)

Press and hold the Button B, then the BGM will start to play. (Press and hold the Button B again, then it will stop.)

※BGMを再生しながら、戦闘サウンドやセリフを同時再生できます。 While the BGM is playing, the voices and sword sounds can be also activated together.

②アンダーワールドモード名セリフ Voices

- Bボタンを短押しします。 ➪セリフを再生します。(13種類のセリフがループします。)

そうぞ、キリト。泣くなよ……ステイ・クール

③戦闘サウンド Dueling Sounds & Voices

- Aボタンを短押しします。 ➪押すたびに「剣戟音(1~5回目)」が鳴ります。

Press the Button A to play 5 kinds of sword sounds one by one each time pressing the Button A.

- ※6回目のAボタン短押しでキリトの神聖術／気合いのセリフ(3種)を再生します。

ジェネレート・オール・エレメント!

記憶解放術 Memory Release skill

- ① Aボタンを長押しします。 ➪記憶解放術の発動セリフを再生します。

- ② その後、Aボタンを短押しします。 ➪押すたびに「剣戟音(5種)」が鳴ります。

① Press and hold the Button A to play the voice of "Memory Release skill".

② After ①, press the Button A to play the 5 kinds of sword sounds.

リリース・リコレクション!!

Press and hold the Button A again or without any operation about 1 minute, it will be canceled and return to the beginning of MODE 2.

スリープモード Hibernate mode

- 約3分間無操作状態になると、スリープモードに移行します。どれかボタンを長押しすると、各モードの初めから再開します。

Without any operation about 3 minutes, it goes into hibernate mode. To restart it, press and hold one of buttons.

PROPLICA® THE BLUE ROSE SWORD <青薔薇の剣> 収録音声



「あ、僕の名前、まだ言ってなかったね」「僕はユージオ。よろしく」

「アリスは、央都のどこかで、必ず生きてる……」

「おとぎ話じゃ『青薔薇の剣』って呼ばれてる」

「三百年前、果ての山脈へ探検に出かけたベルクーリという剣士が、人界の守護者である白竜の棲家で一振りの剣を見つめた。
……そんな他愛のないお話さ」

「いつか、この剣が振れるようになれたらと思ったんだ」「僕には全然振れないけど、君はどうだい？」

「こ……子供の頃……約束したろ……？ 僕と、キリト——アリスは、生まれた日も、死ぬ日も一緒に……今度こそ……守るんだ……」

「キリト、僕に……」「僕に剣を教えてくれ!!」「僕は、アリスを連れ戻したいんだ」

「くううう……ボクは……強くなりたい!!」「もう……二度と……同じまちがいを繰りかえさないために……」

「なくしたのを取り戻すために……」「だから、僕は剣士になりたいんだ!」

「僕は……」「……僕は剣士になります!」

「おやすみ、キリト……ステイ・クール」

「そう、大切なのはそれだけだ。今度こそアリスを助ける!だから——」

「——頼む、青薔薇の剣、力を貸してくれ!! 僕は、前に進まなきやいけないんだ!!」

「——お前は、世界創生の頃から、果ての山脈の頂で極寒の吹雪に鍛えられてきたんだ」

「——こんな炎なんかに、負けるなー!!」

「今だ!」「今しかない!」

「お前に……お前に……」「正義なんかない!!」

「止まれ……止まれよ!!……!!」

「……勝てない。今の僕じゃ、あの人には、勝てない……」

「余裕、ですね」

「……僕に力を貸してくれ、青薔薇の剣!」

「青薔薇の剣には永久氷塊と薔薇、2つの記憶が眠っている。永久氷塊の力は万物を凍らせること。そして薔薇の力は」
「咲け! 青薔薇!!」

「……あなたは最高司祭が天界から召喚した神の騎士なんかじゃない。母親から生まれてベルクーリっていう名前を与えられた僕と同じ人間なんだ!!」

「……ごめんよ、君のことは知らない。でも、ありがとう」「……何がだ?」

「僕の剣を持ってきてくれ」「えっ……」

「戦う意味なんてどうでもいいんだ。あの人には、僕の欲しいものをくれるんだ。僕にはもう、それだけで充分なんだ」

「これ以上、君と話すことはないよ」

「無力だ……僕はなんて……無力なんだろう……」

「いや……きっと僕にもまだ出来る事がある。無力を嘆く時間があるなら、戦う方法を探すんだ」

「僕は……僕は今ようやく自分の、果たすべき使命を悟りました。僕は逃げない。僕には為さればならない役目があります」

「カーディナルさん、あなたに残された力で僕を——僕のこの体を剣に変えて下さい。あの火人形と同じように」

「お願いします、カーディナルさん! あの怪物を動かしている力よりも僕たちの絆の方がずっと強いはずです」

「だめだ、やめろユージオ」

「いいんだ、キリト、これが僕のなすべきことなんだ」

「やめろ……行くなユージオ……」

「そんな……」「らしく……ないぞ」「ユー……ジオ」「キリト……」

「だから、今度は僕が君の背中を押すよ。今度こそ、二人でアリスを助けよう。さあ、キリト」

「キリト……君なら、もう一度、立てる。何度も、立ち上がる……れる……」*

「さあ、立って、キリト。僕の、親友……、ぼくの……英雄……」*

「ステイ・クール……キリト」

「……キリト。僕は、ずっと君が……羨ましかったんだ。誰よりも強くて……誰にだって愛される君が……
もしかしたら、アリスだって……君を……」



「でも、ようやく解った。愛は、求めるものじゃなくて……与えるもの……なんだって。アリスが……それを、教えて……くれたんだ」

「だから、ほら——泣かないで、キリト」

「ああ……思い出は、ここにある。永遠に、ここにある」

「そうさ……だから僕らは、永遠に、親友だ。どこだい……キリト、見えないよ……」

「ここだ、ここにいるよ」

剣術・神聖術

「……インクラッド流剣術、二連撃技《バーチカル・アーク》」

「バースト・エレメント」

「……バルディオ流……。《逆浪(ゲキロウ)》」

「システム・コール! ジェネレート・ルミナス・エレメント!」

「システム・コール! ディスクチャージ!!」

「システム・コール……リムーブ・コア・プロテクション」

「システム・コール! トランスター・ヒューマンユニット・デュラビリティ、セルフ・トゥ・レフト!!」

「システム・コール・コネクト・アーマメント・サーチアーカイドメモリー・エキストラクト・コア・イメージ・コンバート」

「はあああああ!」



「剣術」「神聖術」は剣戟音の6回目にランダムで流れます。※のセリフのみ、続けて再生されます。

「エンハンス・アーマメント!!」

「咲け! 青薔薇ッ!!」

「リリース・リコレクション!!」



「……さあ……キリト……」

「これは、君の中にある僕の思い出。そして、僕が残した、記憶の欠片」

「いいのか……ユージオ。オレは、もう一度、歩きはじめても……いいのかな?」

「そうとも、キリト。たくさんの人達が、君を待ってるよ」

「さあ……行こう、一緒に、どこまでも」

「いくよ、キリト」「ユージオ……」*

「……キリト。キミは剣士キリトだ」「俺はキリト。剣士キリトだ」

「——君がこの世界を離れたくないと思ったのなら、それは自分のためじゃない」

「ここで出会った人たちを、君が愛しているからだよ」

「さあ——いまだよ、キリト!!」

「ありがとう、ユージオ!!」

「……さよなら、ユージオ……」

「そうさ、キリト。泣くなよ……ステイ・クール」

「ああ。きっと……いつかまた、会えるさ」

「——ほら、起きろよキリト——キリト……」



神聖術

「ジェネレート・オール・エレメント!」「ディスクチャージ!!」*

「神聖術」は剣戟音の6回目にランダムで流れます。

「リリース・リコレクション!!」

劇中BGM「the Blue Rose Sword battle」を再生しながら、「斬撃音」や「セリフ」を再生できます!



*詳しくは取扱説明書をご確認ください。※は「PROPLICA 夜空の剣」の収録音声と同じものです。